

RDD2022

声はとどくよ、どこからも
-Finding, Learning, Sharing
RARE community

RDD(アールディディ)ってなあに？

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でもその趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にイベントを開催しております。2020年からはオンラインなど新しいカタチでの開催も始まり、RDDは更なる広がりを見せています。

今年はオンラインで開催!!

希少・難治性疾患(RD:難病)って、実は身近な病気だったりします。お友達や知り合いにもいらっしゃるかもしれません。なんとなく気になっていたり、知りたいと思っている方もいるはずです。当事者やご家族、医療福祉関係者だけでなく、一般の方の参加も大歓迎です。繋がりましょう!!

開催日時 2022年3月13日(日) 午後1時30分~3時30分

開催会場 Zoomにてオンライン

(申込の後にURL、IDパスコードをお知らせします)

対象 どなたでも(音声のみの参加もできます)

(RDに関わりがない方も歓迎します^^)

申し込み QRコードから申込フォームにてお願いします

締切 3月12日(土)

詳細・お問合せ RDD in 鶴岡実行委員会(裏面参照)

RDD参加申し込み



RDD JAPAN

主催: RDD日本開催事務局 rdd@asrid.org

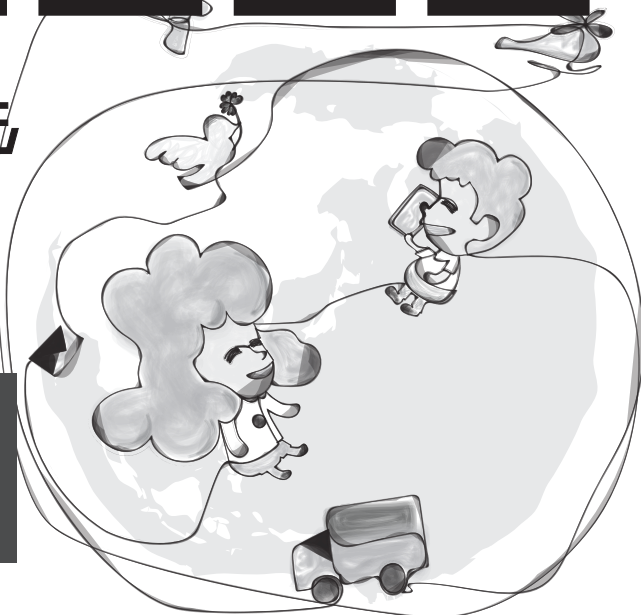


RDD2022

声はとどくよ、どこからも

-Finding, Learning, Sharing
RARE community

世界希少・難治性疾患の日
Rare Disease Day



RDD in 鶴岡も今年で8回目になります。

RDDでの出会いをきっかけに、患者さん自身の活動も少しずつ広がってきています。

当事者の方たちがみんなに理解してほしいことが、実はみんなが理解したいことなのかも。

そんな思いが、今年の交流会のメインテーマです。(RDの今を知りたい方はぜひパネルをご覧ください!)

<開催日時> 令和4年3月13日(日)午後1時30分～3時30分

<開催会場> ZOOMにてオンライン (お申し込みののち、URLあるいはID・パスコードをお知らせします)
(ZOOMの使い方についても事前にサポートいたします)

<対象> どなたでも (音声のみの参加も可)

希少難治性疾患の患者さん ご家族 ご友人 医療介護看護など支援者の方 学生 一般市民の方

<内容> アトラクション (何をやるかはお楽しみに)

交流会 (テーマトーク: 理解してほしいこと・理解したいこと)

<参加費> 無料

<申し込み> 下記のQRコードからお申し込みください (締切 3月12日(土))

RDを知りたい方へ
パネルはこちらから

RDD参加申し込み



RDの今 展示パネル一覧



お問合せ先 RDD in 鶴岡実行委員会

TEL 050-5374-7081

Mail yamairo.npo@icloud.com

Facebook <https://www.facebook.com/rddtsuruoka>

後援(申請中) 山形県 鶴岡市 鶴岡市立荘内病院 鶴岡地区医会

慶応義塾大学先端生命科学研究所からだ館

鶴岡工業高等専門学校

RDD in 酒田西高実行委員会

公式サイト

<https://rddjapan.info/>



facebook®

<https://www.facebook.com/rddjapan/>

